



クリスマスのおすすめ本 ～ 児童 ～

書名	「わかったさんのこんがりおやつ」	「わかったさんのふんわりケーキ」
著者名等	寺村 輝夫 // 原文 (あかね書房)	寺村 輝夫 // 原文 (あかね書房)
おすすめポイント	レシピもわかる「わかったさんのおかし」シリーズ。クッキー、ドーナツ、チュロス、アップルパイなど、こんがりおかしを紹介します。わかったさんと一緒に、楽しいおやつの時間にしませんか？ 	レシピもわかる「わかったさんのおかし」シリーズ。ホットケーキ、まっちゃんどらやき、ショートケーキ、クレープ、マドレーヌなど、ふんわりおかしを紹介します。わかったさんと一緒に、ケーキ作りを楽しみませんか？
書名	「マグカップでまぜるだけ ふわふわケーキ」 	「スノーマン クリスマスのお話」
著者名等	宮沢 うらら // 著 (汐文社)	マイケル・モーパーゴ // 作 レイモンド・ブリッグズ // 原作 (評論社)
おすすめポイント	材料をマグカップに入れて、フォークでまぜたら、電子レンジでチンするだけ。ケーキ、チーズケーキ、フルーツケーキなどの他に、プリンやジャムのレシピも紹介。デコレーションをしたら、もっと楽しいですよ。	いなかの農家で暮らす男の子、ジェームズがつくったスノーマンに命が宿り、ふたりは夜空へとび立って…。ジェームズとスノーマンの冒険を描く、あたたかいクリスマスのお話。スノーマンの作り方も載っています。
書名	「クリスマス キャロル クリスマスのうれしいの話」	「サンタクロースっているんでしょうか？」
著者名等	チャールズ・ディケンズ // 著 (講談社)	ニューヨーク・サン新聞社「社説」 中村妙子 // 訳 (偕成社)
おすすめポイント	今日はクリスマスイブ。7年前に死んだ相棒のうれしいがやってきて、3人のうれしいをよこすという。過去、現在、未来のうれしいが彼に見せたものは…。冷えた心が、人間らしいあたたかい心を取り戻していくお話。	実際にアメリカの新聞社に届いた8歳の少女からの手紙。社説の返事から、目に見えないものの、心の大切さを、サンタクロースを通して語りかけます。大人にもぜひ読んでほしい本。
書名	「クリスマス・ピッグ」	「クルミわりとネズミの王さま」 
著者名等	J.K. ローリング // 著 (静山社)	ホフマン // 作 (岩波書店)
おすすめポイント	クリスマス・イブに、ジャックが大好きなぬいぐるみのダー・ピッグがいなくなってしまう…。宝物を取りもどし、ジャックの親友を見つけるために魔法世界の旅を始めます。心あたたまる、冒険の物語。	クリスマス・イヴの日、兄弟はおじさんからのプレゼントを心待ちにしていました。マリーはおもちゃの中に、くるみ割りを見つけて…。バレエでおなじみのドイツの物語。
書名	「クレヨン王国森のクリスマス物語」	
著者名等	福永 令三著 (講談社)	
おすすめポイント	クリスマスイブの夜、雑木林の中でねむりこんだわたしは、クレヨン王国へ。プレゼントの用意がなく、生きものたちをテーマに即興の物語をプレゼントすることに。	